



Yasunao Ishida



Shu Shioda



Toshiro Murai

ヴァイオリン：
石田泰尚／塩田脩
村井俊朗／丹羽洋輔

ヴィオラ：
生野正樹／萩谷金太郎

チェロ：
金子鈴太郎／笹沼樹



Masaki Shono



Kintaro Hagiya



Rintaro Kaneko



Tatsuki Sasanuma

石田組

唯一無二のヴァイオリニスト、
石田泰尚プロデュースの
硬派弦楽アンサンブル！

スヴェンセン：弦楽八重奏曲イ長調 Op.3

アグリ：アディオス・ノニーノ変奏曲

シルヴェストリ(松岡あさひ編曲)：バック・トゥ・ザ・フューチャー

モリコネ(近藤和明編曲)：ニュー・シネマ・パラダイス

E.バーンスタイン(近藤和明編曲)：荒野の七人

レッド・ツェッペリン(松岡あさひ編曲)：天国への階段

キング・クリムゾン(近藤和明編曲)：21世紀のスキッソイド・マン

2021年10月26日[火] 13:30開演(12:45開場)  浜離宮朝日ホール 全席指定・税込:5,500円

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階 都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ TEL.03-5541-8710

一般発売日

8月6日[金]10:00

チケットのお申し込みお問い合わせ

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) 朝日ホール・チケットセンター 検索

■イープラス <http://eplus.jp/asahihall/>

主催:朝日新聞社／浜離宮朝日ホール

※就学前のお子様はご入場をお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児マザーズ:0120-788-222
※やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる可能性がございますが、曲目・出演者の変更に伴う払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。

石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された硬派弦楽アンサンブル。
北欧の作曲家スヴェンセンの弦楽八重奏や石田のソロ、さらに映画音楽やロックまで。
各々のスタイルをぶつけ合いながら織り成す演奏で弦楽合奏の魅力を届けます。



石田泰尚
Yasunao Ishida

神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ソロ・コンサートマスター。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル“石田組”など、様々なユニットでも独特的の輝きを見せる。録音も多く石田組デビューアルバム“THE石田組”、ソロライブアルバム第3弾となる“Mozart Live”はレコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック俱楽部」で放送されその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。使用楽器は1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。



塩田 僕
Shu Shioda
アメリカ合衆国ボストン生まれ。ジュリアード音楽院プレカレッジを経てニューイングランド音楽院卒業。2010年に来日し、京都市交響楽団ゲスト首席、兵庫県芸術文化センター管弦楽団ゲストコンサートマスター、小澤征爾音楽塾コンサートマスター、水戸室内管弦楽団などを経て2014年東京都交響楽団に入団。第1ヴァイオリン奏者を務める。硬派弦楽アンサンブル石田組、トリトン晴れた海のオーケストラ、サイトウ・キネン・オーケストラメンバー。これまでに潮田益子、田中直子、

シャリー・ギブンズの各氏に師事。

村井俊朗
Toshiro Murai
堀川高校音楽科分校（現堀川音楽高校）、桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。帰国後、フリーランス奏者として神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団など、日本の主要オーケストラにて客演コンサートマスターとして出演する一方、室内楽やレコーディングの分野でも活動している。



丹羽洋輔
Yosuke Niwa
東京生まれ。7歳よりヴァイオリンを始める。都立芸術高校を経て東京藝術大学に

学ぶ。在学中ウィーンへ留学。ディベラーコンクールにて入賞。2007年NHK交響楽団に入団。これまでにヴァイオリンを佐藤素子、保井領子、岡山潔、篠崎史紀、エドワード・ツェンコフスキの各氏に師事。室内合奏団アルクスや弦楽四重奏団大人俱楽部、ピアノトリオ浪漫メンバーとしてオーケストラの傍ら精力的に活動している。



生野正樹
Masaki Shono
大分県出身。14歳よりヴァイオラを始め、洗足学園音楽大学器楽科を首席で卒業、同

大学大学院修了。内田博、岡田伸夫の各氏に師事。ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。日本演奏連盟のオーディションに合格し、九州交響楽団と共に演。ソロアルバム 四枚組BOXCD“ノスタルジック・メロディーズ”を Wanar Music Japanより発売。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団など全国の主要オーケストラに客演首席として参加。2019年天皇陛下即位祝賀式典のオーケストラにてソロヴィオラ奏者を務めた。現在はオーケストラへの客演を中心に室内楽、ソロ、レコーディングなどで活躍中。昂21弦楽四重奏団、トリオAXISメンバー。

セール・マロニエ、国際ブラームス・コンクール、カルロ・ソリヴァ室内楽コンクールなど、国内外数々のコンクールで入賞。2004年松方ホール音楽賞大賞受賞。2008年1月のバッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会が高く評価され、音楽クリティック・クラブ奨励賞を受賞。2003年～2008年 大阪交響楽団特別首席チェロ奏者。現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。トウキヨウ・モーツアルトフレーヤーズ首席、Super Trio 3°C、長岡京室内アンサンブル、Zaza Quartet、Quartet MARK 各メンバー。



笹沼 樹
Tatsuki Sasanuma

全日本学生音楽コンクール、東京音楽コンクール、日本音楽コンクールをはじめとする国内のコンクールで優勝、入賞後、ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞及び特別賞を受賞。ニューヨークヤングコンサートアーティストオーディションで第1位を受賞。これまでにアルゲリッチ、ダン・タイ・ソン、ギトリス、マイスキーをはじめとした音楽家と共に演奏を重ねる。学習院大学文化活動賞受賞。同校でのリサイタルは天覧公演となり、毎年開催されている。学習院大学文学部独文科卒業、桐朋学園大学音楽学部大学院修了。堤剛に師事。デビューアルバム『親愛の言葉』(日本コロムビア)はレコード芸術特選盤に選出される。使用楽器は1771年製C.F.Landolfi(宗次コレクション)。



萩谷金太郎
Kintaro Hagiya

東京都出身。東京音楽大学卒業。桐朋学園大学院大学を修了。ヴァイオリンを藤原浜雄に、ヴィオラを百武由紀に、室内楽を上田晴子、岩崎洸の各氏に師事。PMF2011、カザルス国際音楽祭、アフィニス夏の音楽祭などに参加。京都市交響楽団契約楽員、NHK交響楽団アカデミーを経て、2017年より東京都交響楽団に所属。オーケストラの他、スタジオレコーディングやライブサポート、作編曲など、多岐に渡って活動。



金子鈴太郎
Rintaro Kaneko
桐朋学園ソリストディプロマコース、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。コン

新型コロナ

感染拡大防止策

について

【ご来場に際して】●当ホールでは、国および東京都のガイドラインに則って客席の販売に配慮します。●マスクはご鑑賞中も含め、会場内では常時着用ください。マスクを着用されていないお客様には入場をお断りする場合がございます。●こまめな手洗いや手指の消毒、咳エチケットの実践をお願いいたします。

【チケットお求めに際して】●やむを得ぬ事情により曲目、出演者等内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。●国および東京都からの要請によりイベントの人数制限等が生じた際、座席変更等をお願いする場合がございます。●保健所等の情報提供に備え、チケットご購入の際は必ず連絡がとれるお電話番号をご登録ください。

公演当日、次に該当されるお客様は
ご来場をお控えください。

■37.5度以上、または普段より発熱がある。■咳、咽疼痛、呼吸困難、味覚・嗅覚障害などの症状がある。■過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触や、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、また当該滞在者との濃厚接触があった。

※詳しくは、浜離宮朝日ホール公式サイトにてご確認ください。 [浜離宮朝日ホール](#) 検索

—Web会員募集中— お申し込み [朝日ホール・チケットセンター](#) 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。



登録料
年会費無料



会員向け
先行販売
※先行販売を実施しない公演もあります。



24時間
購入可能



座席選択が
可能



最新情報の
お届け

